

# 【3年生】令和7年度卒業生 同窓会入会式

2月25日（水）の1時間目に、3年生が「同窓会入会式」を行いました。

最初に、校長先生から、学校の歴史や今までの卒業生の人数等を教えていただくことで、穂積中学校の伝統の重みを感じることができました。その後、同窓会長の棚瀬様から告示があり、本日入会することができました。また、同窓会からテント1張を寄贈いただくと共に、棚瀬会長様からは、「卒業後も、歴史と伝統のある穂積中学校で学んだことに誇りをもって、堂々と生きていかれることを願っています。どうか頑張ってください。」と励ましの言葉をいただきました。

そして、3年生の代表者が、同窓会入会の決意を以下の通り述べました。

私たち3年生は、先輩方から受け継いだ4本柱を1・2年生での成長を土台とし、今年度発揮し開花させました。また、わかたけ祭、合唱祭などの行事だけでなく、普段の日常生活から仲間と共に一つ一つ徹底してやり切ることができました。

しかし、うまくいかないことも多くありました。それでも、支えてくれる仲間がいて、互いに認め合えたからこそ、どんな困難も乗り越えていくことができたと強く実感しています。今、振り返るとかけがえのない大切な思い出です。

失敗したことも、後悔したことも、決して無駄ではありません。その一つ一つの経験が自分を成長させ、力になってこれから背中を押してくれると私は確信しています。

これから穂積中学校を出て、それぞれの道へ歩いていきます。初めての経験、大きな壁にぶつかることもあると思います。そんな時には、ここでの学びを思い出し、自己決定をし、自分らしく前へ進んでいきます。

同窓会入会式を通して、卒業後活躍される多くの先輩が旅立った、この穂積中学校の一員である誇りと責任を自覚しました。卒業式までに、穂積中学校で過ごすことができる日は、あと数日となりました。仲間と共に存分に楽しんでください。

